

令和7年7月17日

南箕輪村議会議長 様

提出者名 笹沼 美保

議員研修・議員視察結果報告書

研修名または視察テーマ	長野県町村議会議員研修会
研修・視察実施場所	松本市 キッセイ文化ホール
研修・視察の期間	令和7年 7月 14日
研修・視察の成果等	<p>テーマ「地方創生のカギは議会にある～議会改革度調査より～」</p> <p>徳島県川島町長の経験から、議会の役割の重要性を語られた。議員定数、上下水道料金、ゴミの分別など明確な正解が無い時代となった現代においては、話し合うことは必要不可欠で、その話し合う場こそが議会であるとのことだった。また、議会活動の起点は広聴であり、「聴く（広聴）」→「研究する」→「解決策を講じる」→「住民と共有（広報）」のサイクルにより、住民が自分事として考えることを促すことも大切であるとのことだった。議員間で話し合う際には、相互理解や合意形成を支援するためのファシリテーションスキルを持つ人がいると建設的な議論を促進することができると知ることができたので、ファシリテーションについて学ぶ必要があると感じた。加えて住民福祉向上のためには、住民意識や価値観の変化に対応できるよう従来の政策を見直し、アップデートさせることが重要であるとの考えを聞くことができた。</p> <p>テーマ「生成AIの衝撃 人口知能時代をどう生きるか」</p> <p>生成AIには関心があったがハードルが高かつたので、このテーマはタイムリーで勉強になっ</p>

た。まずは生成AIを実際に使って会話のデモンストレーションをし、その他何ができるのか具体例の紹介があった。AIと人の脳の違い、使用した場合のリスクを知ることができた。また、具体例としてAIによる自動運転の課題があげられ、事故になった場合の責任の所在やパッシングなどの合図を状況により理解できるか等、問題になりそうな事例が多くあることもわかった。生成AI使用にあたっては、その性質を理解し適正に対応する必要があると感じた。

※研修・視察終了後、議長または委員長が定めた期日までに提出すること。